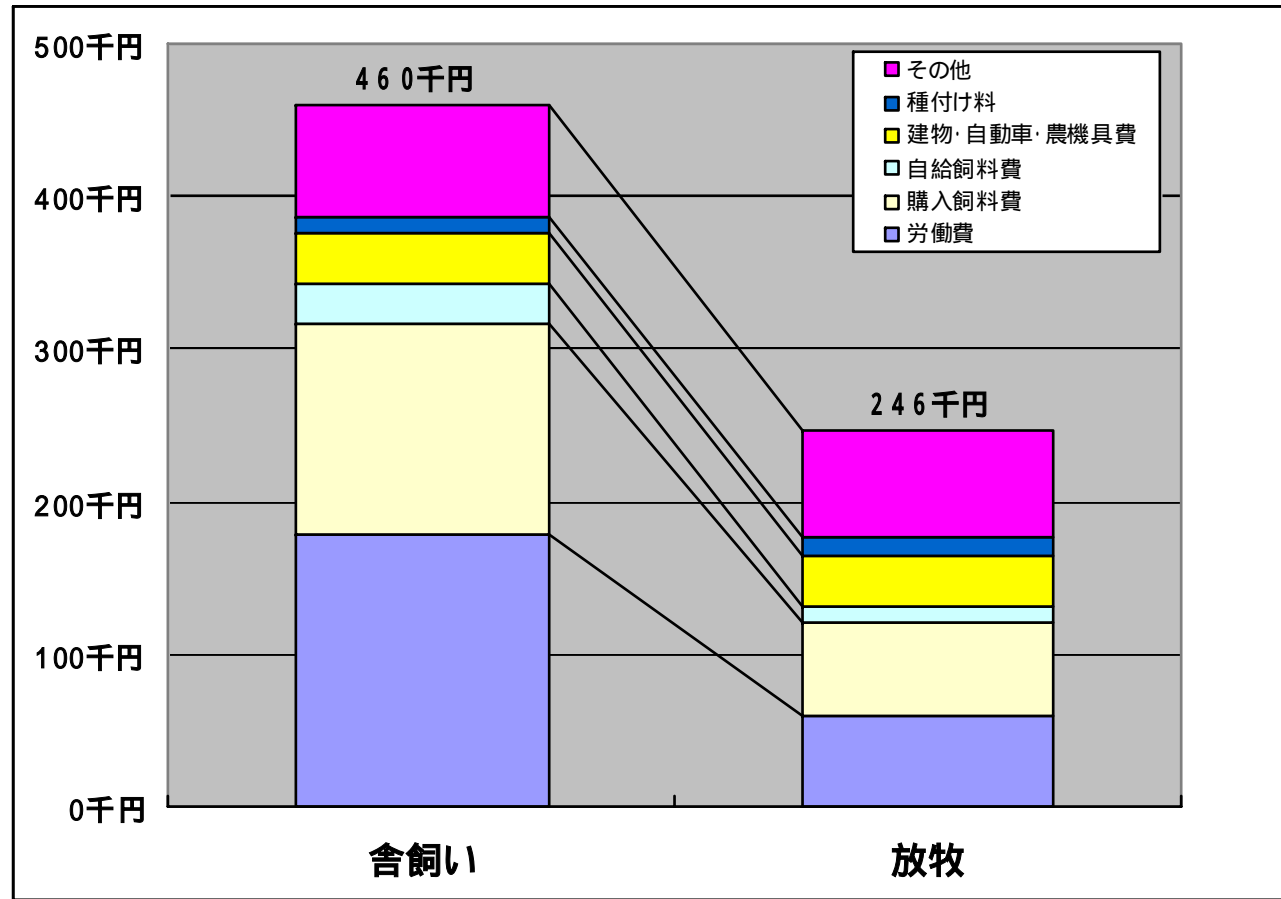


子牛1頭あたり生産費（中国地域）



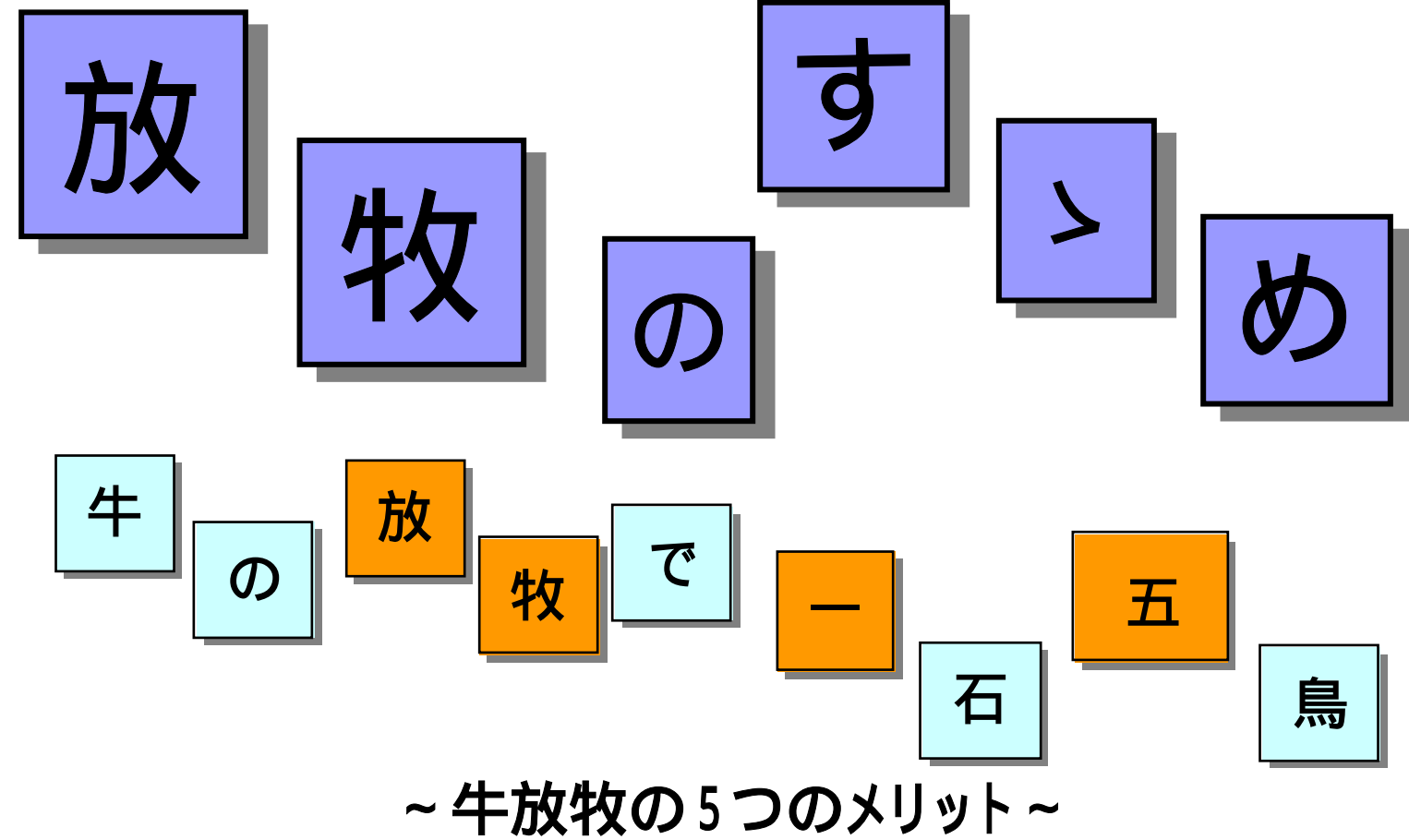
平成18年度畜産物生産費より

生産コスト低減への貢献

- ・省力化及び労働費の低減
粗飼料生産、給与やふん尿処理作業が省け、労働費が約70%低減できます。
- ・購入飼料費の低減
乾草や稲わらの購入費が約50%低減できます。
- ・自給飼料費の低減
乾草調製等の経費が約60%低減できます。

その他のメリット

- ・資源(未利用地等)が有効活用できます。
- ・過肥の予防により繁殖障害が減少します。
- ・発情の早期発見に貢献できます。
- ・母牛の肢腰(蹄)が丈夫になります。



畜産農家の省力化へ

地域の荒れ地解消へ



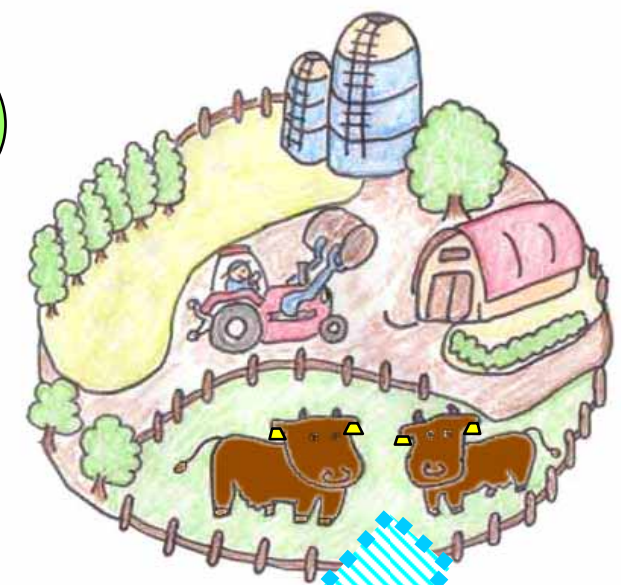
中国四国農政局 生産経営流通部 畜産課
TEL 086-224-4511 FAX 086-232-7225

社団法人日本草地畜産種子協会
TEL 03-3562-7032 FAX 03-3562-1651

農林水産省
中国四国農政局

～耕作放棄地で困っている方々へ～

～省力化で規模拡大を目指す方々へ～



農地

(耕作放棄地: セイタカアワダチソウ)

牛以外

牛の放牧で問題解消!!

助成金を利用した取り組み事例

実際の事例に平成21年度の事業(拡充)も追加して記述しています。

耕種農家や放牧利用組合など

- ・不作付水田
- ・放牧利用面積: a
- ・地権者: 戸(耕種農家)

交付金

- ・水田等有効活用促進交付金(飼料作物)・・・3.5万円/10a 若しくは、産地確立交付金(飼料作物若しくは水田放牧等として)単価は地域による
- ・耕畜連携水田活用対策事業・・・1.3万円/10a以下

放牧牛利用料金
円/1ほ場・頭

放牧

牛の利用料金

放牧牛飼養農家群

- ・参加農家数: 戸
- ・飼養頭数: 頭

放牧資材

- ・放牧牛・水飲施設・避難舎
- ・電気牧柵(電牧器、ポール、電牧線)

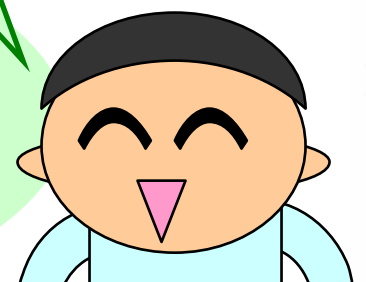
放牧資材は助成金の利用も可能です。

- ・放牧牛貸付制度構築事業(いずれも1/2補助)
- ・耕畜連携水田活用対策事業(放牧牛の導入)

家畜の管理が楽になったから増頭や自給飼料増産でコストを下げてもうけるぞ!!



牛を飼ってなくても、牛を借りれば良いんだ...



牛2頭を放牧に出しただけでずいぶん労力に余裕ができたぞ!

耕作放棄地再生利用緊急対策

耕作放棄地再生利用緊急対策交付金

- ・再生利用活用(貸借等により耕作放棄地を再生・利用する活動)
 - ・障害物除去、深耕、整地等に対する支援 荒廃の程度に応じ、3万円/10a又は5万円/10a(取組初年度)
 - ・土壌改良に対する支援 2.5万円/10a(最大2年間)
 - ・営農定着に対する支援(水田等有効活用促進交付金の対象作物を除く) 2.5万円/10a(1年間)
 - ・施設等補完整備(補助率1/2等)
 - 用排水施設、鳥獣被害防止施設、直売所・加工施設、市民農園の整備
- 放牧は「除草作業」として、助成要件を満たす農地再生活動の一環として見なされます(初年度のみ)。

<問い合わせ先: 赤枠部分>
中国四国農政局 整備部 農地整備課